

2019年10月27日（日）メッセージアウトライン「パウロの終活」

聖書箇所：Ⅱテモテ4：1～8

タイトル：「パウロの終活」

テーマ：パウロはその生涯の終わりに霊の子テモテに対して遺言ともいうべき手紙を書き送っています。今日の聖書箇所はパウロの人生の総括とも思えます。今の時代「終活」という言葉が盛んに使われますが、本当の「終活」とは何であるのか、パウロの人生の締めくくり方を通して、私たちがどうしてもしなければならない人生の最後に当っての備えとは何なのかを考えてみましょう。

#### 1. 初めに

#### 2. この世で用いられる「終活」という言葉の意味するもの

#### 3. パウロの遺言に見る「人生の総決算」と「神に会う備え」

##### ①パウロは人生をどのように生きたか？

\*Ⅱテモテ4：6、7

「私はすでに注ぎのささげ物となっています。私が世を去る時が来ました。私は勇敢に戦い抜き、走るべき道のを走り終え、信仰を守り通しました。」

\*Ⅰコリント9：24～27

ここでパウロは人生を競技者にたとえている。

##### ②パウロは人生の終わりのためにどのような備えをしていたか？

\*キリストに出会い180度大方向転換を果たした人生

\*神にお会いする準備とは

##### ③パウロが持っていた希望

\*Ⅱテモテ4：8

「あとは義の冠が私のために用意されているだけです。その日には正しいさばき主である主が、それを私に授けてくださいます。私だけでなく、主の現われを慕い求めている人には、だれにでも授けて下さるのです。」

##### ④パウロの遺言

\*Ⅱテモテ4：2

「みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりとやりなさい。忍耐の限りを尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。」

##### ⑤私たちクリスチャンはどのように人生を締めくくるのか？

#### 4. 結論

①神に会うための備え

\*誰にでも必ず訪れる肉体の死を前にして

②終活は誰がするの、いつ始めるの、いつ終わるの？

\*終活は、この世で生を受けた人間すべてに必要なもの

\*いつ始めるの？

・伝道者の書 12 : 1 「あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。わがわいの日が来ないうちに、また何の喜びもないと言う年月が近づく前に」

・Ⅱコリント 6 : 2 「わたしは恵みの時にあなたに答え、救いの日にあなたを助けた。確かに、今は恵みの時、今は救いの日です。」

「今」が、一番若いことを忘れずに

\*終活は、いつ終わるの？